

■神戸の工房をめぐる 〔その21〕

ロクレール作家の三浦啓子さんを訪ねて

光と影は生命力の源泉

福元早夫 作家 撮影／米田英男



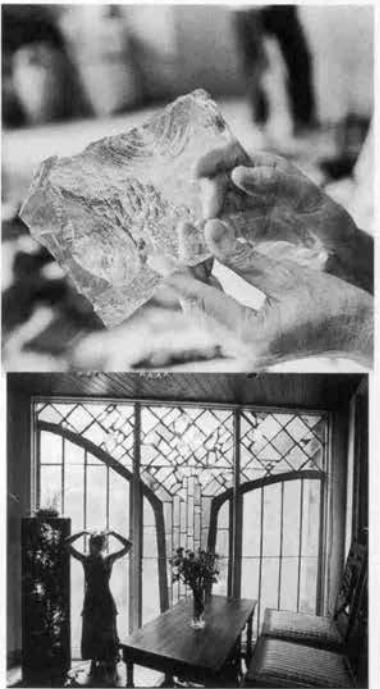
ハンマーでガラスを砕き、パーツを形作る三浦啓子さん。夢中になりすぎて、ハンマーを足に打ちつけてしまうこともあるそう

カットガラスが躍動的な光の陰影を創造

ガラスと光の造形美術として広く知られる三浦啓子さんの工房は、濃い緑と太陽のあふれる自然に恵まれた西宮市の山の手にあった。甲陽園目神山町の、奥まった閑静な住宅街の一角である。行くと、アーティストの三浦さんを軸にして、五人の若い男女の後継者たちが、新しい作品に取り組んで精神を集中させ、仕事にうち込んでいた。

カーン、キーン、カーンと、金属音が激しく交錯していた。手につかんだ鋭く尖った専用のハンマーで、石より硬いガラスの塊を打ち砕いているのである。破片が刃物になつて四方八方へと飛び散っていく。見ているだけで恐くなるような、闘争的な手仕事である。

「自分が納得できる光の美しさを表現



写真上／シェルカットと呼ばれる技術法。貝殻のようにきれいに入ったカットが美しい光の乱反射を生み出す
写真下／自宅兼アトリエの玄関の壁にも作品がはめ込まれている。この何倍も大きな作品がいくつもつぶされている

の頃から美術のほかに化学が好きな好奇心のつよい活発な女の子だった。それらが原風景となつて、その後の三

この道三十年の三浦さんが、身も心も搔き碎くような、この激しい工芸芸術と出会ったのは、教会の祈りのなかのことだった。

それまでの三浦さんは、油絵を長くやっていた。絵画との出会いは、子ども時代にさかのぼる。戦争で田舎に疎開していたときである。緑の豊かな自然のなかで、紅い「まんじゅしやげ」をはじめとする美しい色彩の世界があることを知つたのである。戦争がおわって都会へ再びかえったとき、今度はそこに、ビルをはじめとする都市空間を構成する建築物などの、造形美の世界に目をひかれたのである。子ども

浦さんの精神の風土を育ててきたのである。だから、日本古来の染色工芸の世界にも手をのばして学んだ。

「油絵をやっているときには、人間がこの世でいちばん美しいものだと信じて追求していました。でも反面では、他に何かあるはずだ、と目を光らせてもらいたんです」

結婚して家庭をもち、子育てを積み重ねていくうちに美意識の世界も視野が広くなつて、キャンバスでは描ききれないもつと大きな美しいものを追求するようになつていった。やがてそれが、聖書のなかにある『光の世界』で、あることに気づいたのである。アメリカのハーバードアーツスクールに留学していたとき、シャガールのステンドグラスを見た。それは一つの発見であり、心を動かされた。

「でも、日本人がもつてている素朴で、

工房のなかには、壁に画用紙代の原画がはつてある。それをもとに、完成品と等身大の墨絵が、床いっぱいに張つてある。そこにハンマーで絵の形をととのえられたガラスの塊が、あらたな色彩空間を形成していく。三浦さんと若い後継者たちの意志が統一されて、緊張した共同作業が長くつづく。岩を碎くような荒々しい手仕事である。

この手法は『ロクレール』とよばれるもので、ガラスの絵柄と絵柄は、エボキシ樹脂で最後につなぎあわされて巨大な壁画に仕上がるがつっていく。ロクレールとは『輝く岩』の意味である。

これまでに三浦さんは、大きな仕事を挑戦しつづけてきた。東京国立博物館平成館や「オリンピック長野冬季競技会場」をはじめ、「神戸市立フルーツフラワーパーク」や大阪の「O.C.A.T.」などが最近ではめだつていて、「苦しみはデザインができるまでの過程ですね。テーマやモチーフを聞いて

もっとダイナミックなものを表現していきたい。そのための素材は、レンガのようない太いガラスの塊でなければなりません、そう思つたんです」

だから三浦さんは、それを求めて今度はドイツへ飛んでいったのである。

素材づくりは珪砂やソーダ灰や石灰をはじめとした、原材料の調合からはじまる。さまざまな無機質の混合物を加えることによって、その後の工程で化学変化が起こつて、色彩に富んだ美しいガラスの岩が生まれてくるのである。その美的な完成度は、一五〇〇度から一八〇〇度で燃える溶解炉のなかのガラスの炎と、その後の冷却のされかた加減によってさらに微妙に変化する。これらの一貫したガラスづくりは、三浦さんの原画にもとづいた化学と美学の結晶である。そこにはドイツ人たちの手と、伝統的な技術が反映されているのである。

「製作の過程は楽しいですよ。いつもそうなんですが、仕上がりには厳しいですね。でもね、二年、三年とたつて

から、手がけた作品と再び出会つたとき、自分なりに評価できるんです。突き放して、距離をおいて見るからでしょね」

これまでに三浦さんは、大きな仕事を挑戦しつづけてきた。東京国立博物館平成館や「オリンピック長野冬季競技会場」をはじめ、「神戸市立フルーツフラワーパーク」や大阪の「O.C.A.T.」などが最近ではめだつていて、「苦しみはデザインができるまでの過程

きたいのです」

から、それが心のなかで発酵して、詩の世界に発展するまでじつと待ちます。

ですから、すぐれた文学作品などからも美意識を吸収して、感性を磨かなければなりませんね」

三浦さんは自分たちの世代を、「炎人類」と呼ぶ。戦争と戦後の苦難は火の玉になつて生きぬき、好きな美術と化学を結合させて、それを文化の領域に高めてきた。その情熱は「輝く岩」となつて燃えつづけ、後世に残されていく。

「夢は、光のもつてゐる澄みきつた美しさを、さらに追いかけていくことで、陰影と質感を構成して、人間と光の関係を捉えて、それを表現してい



完成予想図を前に説明を聞く筆者（右）。三浦さんの心の中に詩の世界が広がっている

神 25 時・彼と彼女のアストロジー

—その7・蟹座—

しおまねき・恋まねき

玉岡 かおる イラスト・題字／高濱 浩子

木星凶角、火星対立角、金星吉角……。うーん、今月の蟹座はトラブルの要素ばかりだ。砂の上に敷いた大判バスタオルに腹這いになり、私はそれをどう表現しようか、ノートパソコンと戦っている。明日は連載の締切り日。ティーンエイジの女の子を対象にしたこの雑誌では、毎月私の占いコーナーは固定的な人気を保っている。

でもどうしてこんな日、こんな場所で、何が悲しくて仕事などしなくちゃならないんだろう。

だって一点の曇りもない、ピーカンの午後。週末から上昇し始めた気温はどうとう三十五度を越して、須磨の浜辺は文字通り芋を洗うようなく出だつた。本着になつてこうしてパラソルの陰で横たわつていても、それだけでじつと汗ばんでくる。こんな暑さと人いきれの中で原稿を書こうなんて、よほど頭がイカれているか、よほど切羽詰まっているかのどちらかだ。そして私は、自分が前者であるということにして寝返りを打つ。

「なんだ、もうやめたのか」

隣で寝ていた彼がサングラスをはずし、そんな私を見て笑う。『仕事より大事なことをしなくちやいけないって気づいたの』

私は一小時間かけたペディキュアの足で彼をつづいた。おいおい、と彼は慌ててあたりを見回すが、かまわず私は寄り添っていく。

今になるまで原稿に手をつけずにいたのも彼のせいだ。こうなつたらとこどん彼のせいにしてしまおう。

昨日、私は彼と大喧嘩をした。彼と暮らすようになつて初めてのことだつた。もちろん、原因は、彼の妻が届けたあの荷物だ。

こんなものをぬけぬけと届けに来るなんて、と、私は怯え、次いで彼女をなじつた。なのに彼はすぐさま荷物の上にしゃがみこみ、……あ、これこれ。困るんだな、これじやないと。

そう言って、何の変哲もないスマース地のパジャマを取り出したのだ。どこか嬉しそうなその声を聞いた時、私はキレた。……何なのよ、着慣れた女房がいいんなら、こんなところにいないでさつさと帰つたら？ あたしは平気よ、いつでも帰つて！

あとは自分でも思い出したくないほどの罵詈雑言だつた。私の荒れ狂う感情はとどまるところを知らず、それらの荷物をことごとくばらまき、投げて、ついには肩で息をしながら生ゴミに捨てた。彼は困ったような顔をして見ていたが、初めて目にする私の怒り



に、さすがに何の手出しもできずにいた。さらに私は彼の顔と言わず胸といわす、向かっていつてめつたやたらに打ちつけた。無抵抗で打たれるがままになつてから、ふいに彼が私の両手を掴んだ。

……サラ、海に行こう。

それは唐突な提案だった。

……二人で夏の海へ行つて、思い切り遊んでこよう。

重ねて彼が言つた時、私はまるで毒氣を抜かれたように暴れるのをやめた。それでも彼は、私が何もできないように両手で抱きしめてから、耳元で囁り続けた。

……海に行けば、すべてがわかるよ。もう一度信じ合えるよ。

恋のさなかにある者には、仲直りなど簡単だ。昨日は一日、町に出て買い物をした。私の水着、サンオイル。もちろん、私が駄目にしてしまった衣類のかわりに、彼の新しいパジャマや下着も買い込まなければならなかつた。私はあんなに暴れたことを心の底から反省していく、彼に合わせる顔もなかつたが、口数少ない私の肩をずっと抱いていてくれたから、なんだか胸がいっぱいだつた。

まぶしすぎる太陽の下、あふれる人々の間でこんなにも堂々と寄り添つて、つながつて、わかりあつて。そんな私たちに、いつたいどんな不安があるというのだろう。

「ねえ、蟹だよ」

ペディキュアの先、焼けた砂の上を、一匹の蟹が忙しそうに横切っていく。片方だけやたらハサミの大きい、赤い立派な蟹だつた。

「しおまねきだ。もうすぐ満ち潮になるのかな」

まるで何かの締切り時間に急かされるように落ちつきがない。蟹は、しつかり寄り添つたはずの私たちのことをどう通り抜けたのか、見えない線を切り敷いて、いつか一人の頭の先から歩き去つた。



南欧の港町をイメージした「ボルトバザール」



7月末、マリンピアに レストラン街先行オープン

垂水区の海岸部に広がる「マリンピア神戸」の複合商業施設の正式名称が「ボルトバザール」に決まり、その中のレストランモール「シーポートレストラン

ツ」が七月三十日、先行オープンすることになった。

ボルトバザールは南欧の港町を思わせるテーマパーク風のシヨッピングモールで、明石海峡大橋を望む「シーポートレストラン」には、神戸市内で展開する有力店を中心にして十店舗がお店。おなじみのカジュアルフレンチ「トウーストウース」、イタリア料理の「バラオンド」、インド料理「ゲイロード」など、バラエティーに富んだ国際食が楽しめる。

九月下旬には約四十の有名ブランド店からなる「ファクトリーアウトレット」とともにグランドオープンを迎える「ボルトバザール」だが、好感度を自認する神戸っ子なら(車なるミーハー?)七月三十日の「シーポ



花と海の国際博覧会
ジャバソフローラ2000
2000年3月18日~9月17日

神戸っ子でも前売券発売中!
お申込先 078-331-2246

「トレスランツ」のオープンをまずはチェックしておこう。

国内初の名誉領事館できる チェコ共和国との架け橋を

国内で初めてとなるチェコ共和国の名譽領事館が兵庫トヨタ自動車の八階に開館。五月十八日に行われた開館式では、貝原俊民知事をはじめ、牧冬彦神戸商工会議所会頭、チェコ共和国のヤン・カヴァン外務大臣などが参列して、祝辞を述べた。

瀧川博司兵庫トヨタ社長は貝原知事の任命を受け名譽領事に就任。今後はチェコ共和国との



友好の握手を交わす瀧川博司名譽領事(右)とチェコ共和国ヤン・カヴァン外務大臣

東京に「神戸ブランドプラザ」 オープン



表参道に華々しくオープンした「神戸ブランドプラザ」

本店がある洋菓子の「ベニール」。その復興計画の一環として、神戸市のバックアップのもと、四月二十八日東京に「神戸ブランドプラザ」がオープンした。

「神戸ブランド」の情報発信と需要拡大を図るための拠点施設として、ビルの一階部分にケミカルシユーズ業者九社、二階部分に「ベニール」が出店し、「神戸ブランド」を売り出し中。情報、ファ

交流を深め、インフォメーションセンターの場としての役割を果すことが期待される。

■在神戸チェコ共和国名譽領事館

〒651-0064

兵庫トヨタ株式会社本社8階
TEL 078-2552-2820
FAX 078-2552-2810

業務時間：月曜日9時~12時
(祝祭日と兵庫トヨタ指定休日を除く)

誕生日ありがとうございます
海外へのおみやげ好適品
古切手コレクションセット

誕生日ありがとうございます
海外へのおみやげ好適品
古切手コレクションセット

誕生日ありがとうございます
活動とその資金つくりを目的に古切手を集めています。
その古切手を材料に、ボランティアの手でみことな「古切手コレクションセット」による販売を行っています。
マレーシア・クアラルンプールの日本人会では、もう二十年あまりにわたり、毎年の恒例バザーで頒布している「古切手コレクションセット」は、外国人に人気があります。

皆さんも、海外旅行の手帳なおみやげとして利用してください。
◆種類(シリーズ)
国宝(昔ばなし)日本の歌(伝統工芸)鉄道(相撲)自然保護(国立公園)奥の細道(年賀)国士(緑化)通常切手(十五種など百種類以上)

◆体裁
整理用台紙に10~20枚をセットして、ビニールカバーをかけ、裏面に日本語と英語の本運動の趣旨用紙添付。

百~六百円。なかには豪華シリーズで千五百円もあります。
◆価格
M・F

誕生日ありがとうございます
運動本部
〒650-8790神戸市中央区中町通4-2-11
TEL & FAX 078-360-1257

ツーションの最先端をゆく青山の表参道の一角に際立つ「KOB E

「武夷登山会」を
知っていますか

「アンテナショップ」としての役割を果たしてくれれば」と期待している。お客様の入りも上々らしく、東京での神戸ブランドの定着も近い?

TEL 03-3407-3751 (F)
03-3407-3951 (2F)
三和美楽器参道ビル 1・2階
(地下鉄表参道駅から徒歩1分)
東京都港区北青山3・5・19

武夷とは、ウーロン茶有名な中國福建省にある山の名前。一九三五年に発足したこの登山会は、現在の会長である^{中華料理}「神仙閣」の副社長 詹永年さんの父上が創設。水害や戦争による休会はあったものの、今年は満六十年を迎え、現在の会員数は三百三十名ほど。再度山への登山を一日一回を目標に行っている。

武夷登山会に国境も民族もな
い。戦争中でさえ、みんなが挨
拶を交わし山を登つた。健康と
コミュニケーション。それがこ
の会のコンセプトである。再度
山の茶屋にある署名簿にサイン
すれば誰でも参加できるのでど
うぞお気軽に。七月四日には神
仙閣で記念祝賀会も予定されて

本著は、長年動物の飼育係を務めてきた亀井さんの、動物たちへの深い愛情、子どもたちとの心の交流室での子どもたちとの心の交流などが優しい文体で綴られていく。「動物園では、オリの中に入ってしまった動物たちの生きる姿からいろんなことを学び、弱い者をいたわる子どもたちになら

「損得感情」
村松友視・
神

さらにおいしく、新登場!!
アサヒ生ビール「生一丁」

★好評発売中

「生一丁」350ml 218円

ヒビール呑田工場生まれの「生一丁」。兵庫と大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、徳島、三重県の一部でしか発売されない限定品ヒビールだ。アサヒビールは創業百十周年を迎えるが、その発祥の地が大阪吹田工場。マイルドでスムーズな喉ごしあたりとすっきりとした喉ごしが、川原での夏キャンプにもピッタリ。スペイン料理のパエリアやトルティーヤにもマッチして本格生ヒビールのうまさが、野外での楽しい食事を盛りあげる。

でもおなじみ亀井一成さんが「九九八年に著した『動物園は心の学校』（おりの中からのメッセージ）」が第四十六回産経児童出版文化賞・推薦を受賞した。産経児童出版文化賞は、産経新聞社が「三十一世紀を担う子供たちに優れた本を与える」という趣旨で実施しているもの。

亀井一成さん
産経児童文化賞受賞



「楽しく毎日登ることが大切」と会長は語る

漫画大賞募集しています
漫画文化の町・岡山県川

3.3.2 重複相談窓での勧め・戒めの

漫画で町の活性化を。この風変わった町おこしを実施しているのは岡山県川上町。進む過疎化、減る観光客…地方の町や村ならどこでも当てはまるこの傾向は川上町も例外ではなかつた。町の人々が意見を出し合いました。町おこしの原点である「夢と口

漫画で町の活性化を。この一
風変わった町おこしを実施して
いるのは岡山県川上町。進む過
疎化、減る観光客…地方の町や

※本書と5名様にプレゼント! 月刊
神戸っ子「村松友視エッセイブレゼ
ント係」まで(7月末〆切)。

※本書と5名様にプレゼント!
月刊
神戸つ子「村松友視エッセイブレゼント

神戸の本棚

一損得感情



青春出版社
杰体1500四寸彩

マン」というコンセプトのもと、完成したのが「吉備川上ふれあい漫画美術館」だ。川上町の名

誉町民章を受賞した漫画家富永

一朗さんの漫画廊や、約十二万

冊の漫画図書館、映像コーナー

もあつたりして、思う存分漫画

を楽しめる充実の施設。今では

年間四万人の訪れる「観光地」

である。第九回を迎える「吉備

川上漫画グランプリ」の大賞は五

十萬円。ぜひ応募してみては?

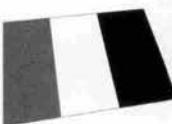
■問合せ先／岡山県川上郡川上町大字地頭

1819・1川上町役場

【吉備川上漫画グランプリ】係

TEL 0866・48・2200

計時花



華麗なる観光都市「パリ」

五月のパリは美しい。花と緑に包まれた街には、観光客が溢れている。フランスの人口が五千四百万人、そして、入国する観光客人口は年間七千五百万といわれている。さすが「花の都パリ」の名称にふさわしい。パリには数多くの美術館、博物館があり、それぞれに鑑賞者が賑わっている。フランス人に限らず、パリ

に入ったら、美術や芸術に触れたいという思いが湧いてくるのだろう。

それにして、観光客が多い。フランスは観光立国として、申し分のない品格と実力を發揮している。ボンビドゥ芸術センターは本館は改修中であったにも関わらず、多くの入館者で賑わっていた。正面の広場では、大道芸人や漫画家による似顔絵描きが人を集めている。

「パリ」は食品や雑貨、生活用品が安い。花なども思わず買ってみくなるほど安い。朝市をのぞいてみての感想だ。夜九時頃になると、カフェやレストランは満員になる。ホテルの数もやたら多いがこれも満員なのである。話によれば観光客は一般の市民の十倍はお金を落とす。『観光』はすごい収入源だ(Y・Y)



川上町名誉町民の富永一朗さんが審査委員長

●日本タウン誌協会「N.E.P.」発足

日本タウン誌協会（小

泉康夫理事長・会員五十

社）では、このほど事業

の一環として「N.E.P.」

（ユーバブリシティ）を

スタートさせた。

これは、会員社の中か

ら有力四十一誌（紙）に

共通の情報を提供するも

の。具体的には、東京事

務所（月刊日本橋内）が

窓口となつて原稿をまと

め、全国に配信。

有料（一回につき三十

万円）ではあるが、四十

万円）ではあるが、四十

万円）ではあるが、四十

万円）ではあるが、四十

万円）ではあるが、四十

万円）ではあるが、四十

万円）ではあるが、四十

☆カバー地域

札幌市・青森市・古川市（宮城県）・仙台市・会津若松市・いわき市（福島県）・北茨城市・足利市（栃木県）・与野市（埼玉県）・前橋市・高崎市・市川市（千葉県）・船橋市（千葉県）・東京都・長岡市（新潟県）・奈良市・大阪市・神戸市・姫路市・広島市・高松市・久留米市（福岡県）・長崎市

強みを生かして、今後は、対外的に様々な事業を計画している。その第一弾が「N.E.P.」ということだが、今のところ順調な滑り出しをみせている。なお「N.E.P.」についてのお問い合わせは、東京事務所（TEL 03・3279・6821・月刊日本橋）あるいは神戸事務局（TEL 078・331・2246・月刊神戸つ子）まで。

★神戸芸術工科大学の田中中央教授は4月に退職され、1田中デザインオフィス（代表取締役・工学博士）を軸に、想像力をフルに生かした、広く社会に役立つ活動に専念される。

★兵庫県知事公室長兼阪神・淡路大震災復興本部調整部長の宮崎秀紀氏は4月より兵庫県教育委員会教育長に就任、後任は五百賀義彦氏が。

★但馬県民商の森野茂樹氏は4月より兵庫県部長（報道調整担当）に就任されました。

★兵庫県立女性センター所長の三上鶴子さんは3月末で退職。故郷島根（瑞穂町）の老人保健施設「サンホームみずほ」の施設長に。〒696-0406島根県邑智郡瑞穂町大字高見821-1 TEL 0855・8440007 FAX 0855・8440676自宅（大字下龜谷1-6）TEL 0855・830-263（7月より）

★モダンダンスの今岡燐子さんと加藤きよ子さんは、震災前の跡地に再建されたマンションへ。甥の央次郎君と共に。〒650-0033中央区江戸町98・1・1101 TEL 078・3221・2788

★神戸貿易センタービルの木村衝（木村哲也園芸博士）は、神戸国際会館13階へ移転。谷井博美医師とご子息の木村卓哉医師のトリオで再出発された。〒651-0087中央区御幸通8-1-6神戸国際会館13階 TEL 078・2251・1823 FAX 078・251・1250

★4月13日ジャパンエンバグルーブ会長・植野藤次郎氏（77）が脳炎のため死んだ。15日芦屋の自宅で葬儀が式が行われました。ご冥福をお祈りいたしました。

★市民・海上自衛隊の集いの設立に尽力された岩本洋一理事が姑のため5月14日午前3時23分に亡くなられ、15日午後1時より平安祭典（西神会館）で告別式がとりおこなわれました。ご冥福をお祈りいたしました。

★五山堂の中央第二十一世堂主川添和尚が八十才をもって正念往生され、5月18日に葬儀がとり行われました。

KOBE POST

神戸ファッション市民大学OBによるグループ 神戸のファッション都市化をめざす

K.F.S. NEWS

コウベ ファッション ソサエティ

200

事務局／神戸市中央区下山手通3-1-18

ツインズアビル4F 月刊神戸っ子内

TEL.078-331-2246

FAX.078-331-2795

● KFS25周年記念講演会 500万人の観客を呼んだプロデューサー

今岡寛和氏が“祝祭ルミナリエを語る”



神戸の人々に感動と勇気を与えた今岡寛和さん

■講演／7月10日(土)午後5時～(無料)

神戸商工会議所神商ホール3F B室

神戸市中央区港島中町6-1

ポートアイランド市民広場東

TEL.078-303-5801

■式典・懇親パーティ／同日午後6時

～記念パーティ(6000円)

ホテルゴーフル15F アンダルシア

神戸市中央区港島中町6-1

TEL.078-303-5555

KFS25周年記念講演と記念パーティの

開催にあたって

神戸ファッション市民大学のOBが、
ファッション都市づくりへの夢を創る
K.F.S. (コウベファッションソサエティ) を組織して、25周年を迎えました。

それを記念して、イタリアの祝祭ルミナリエを神戸に震災復興で招き、4年目に500万人を動員したプロデューサー今岡寛和氏がその企画と実行への道程を語るインターナショナルな講演です。ぜひお誘い合わせてご来会下さい。

実行委員長 大内信行

主催／K.F.S.

後援／神戸市、神戸商工会議所、神戸ファッション協会、神戸新聞社、月刊神戸っ子

■お申し込み

25周年記念事業事務局(木庭産業株式会社) TEL&FAX 078-321-1831

月刊神戸っ子愛読者に贈る

SPECIAL PRESENT

1. 大山ベンション一泊二食付き宿泊券ペア2組に(11月末迄有効)
さらに全読者10%OFF

夏休みのプランがまだ決まってない!! という
さみしい(?) 読者の皆さまを、鳥取県大山の
ベンション「びあん びあの」にご招待(一人
8300円相当)。「びあん びあの」はイタリア語で
「ゆっくりやろうじゃない」という意味だけあって、
東に大山、西に日本海をのぞむ抜群のロケーション
とプロのシェフ直伝の本格派イタリア料理
フルコースに日々の雑事を忘れてのんびり。

近くには、今春オープン以来大人気の「とつ
とり花回廊」、海水浴場、ゴルフ場など遊びも盛
りだくさん!



■応募方法

官製ハガキに、希望商品名と①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号を明記の上、下記にお送りください。(1~3共通)

●応募先(3は別記の応募先となりますのでご注意ください)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズアビル4F

(有)月刊神戸っ子・7月号プレゼント係(編集部へのご意見・ご希望等お待ちしています)

●締切日 7月15日(3のみ7月30日消印有効)

(商品の発送をもって発表に代えさせていただきます)

2. 淡路花博

「ジャパンフローラ2000」

ご招待券ペア2組に(1組はシルバー券)

2000年3月18日～9月17日の184日間、淡路島で開催される花と緑の国際博覧会「ジャパンフローラ2000」。絶賛発売中の前売り入場券(当日券一人2900円相当)と65歳以上の方のみ利用できるシルバー入場券(当日券一人2000円相当)をそれぞれペア1組にプレゼント。話題先取りで、友達に自慢しちゃおう!

■お問い合わせ

ベンション
びあん びあの
鳥取県日野郡大山町
アイノビアP.V
TEL.0858-52-2151
※予約時に「神戸っ子」といえば10%OFF



3. エチケットナショナルプロダクトから
「口臭消しラムネE-21」2名に

飲酒や喫煙、ニンニク料理を食べた後のいやな匂い。歯を磨いたりガムを噛むだけじゃやっぱりり気になる…。「E-21」は口中で素早く溶けて胃の中の匂いのものを一発消臭する、レモン風味の口臭消しラムネ。効き目は3時間ほど、その強力さにサラリーマンやOLにも大ブーム。エチケットにどうぞ。(6錠・定価1800円)

■応募先

〒154-0024
東京都世田谷区三軒茶屋
1-21-10 3F
「E-21プレゼント事務局」神戸っ子係

■お問い合わせ

TEL.03-5431-5304
<http://www.enp.co.jp/>



A
RT

手塚治虫生誕70周年・記念館開館5周年・宝塚市制45周年記念 手塚治虫ベスト5 マンガ展

ファン投票でのベスト5は「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」「火の鳥」「ブラック・ジャック」…。各作品をパネルで紹介し、それぞれの連載第1回直筆原稿や初出雑誌、初出単行本などの展示のほか、マンガ・アニメのみならず実写化・舞台化・CM出演など、他ジャンルへの波及を映像で紹介する。5作品の直筆原稿約250枚、全集400冊より表紙のカラー直筆原稿250点を一挙に展示。「質」と「量」を兼ね備えた天才の片鱗に触れよう。

~9/7 (火) 9:30~17:00

(7/20~8/31は20:00まで。入館は閉館時間の30分前まで)

水曜休 (祝日と重なる日および8月中旬は開館)

宝塚市立手塚治虫記念館 ☎0797-81-2970 (阪急宝塚駅下車)

大人500円 中高生300円 小学生100円



プレゼント欄参照

A
RT

美術館の夏休み ソレハ無意味ナ詮索

親子で楽しむ「美術館の夏休み」展。今回は作品のタイトルに注目して、作家の立場に近づいてみよう。出品予定作品は、元永定正「うえのかたちはななつ」、ハナヤ勘兵衛「ナンデエ!!」、中村錦平「ソレハ無意味ナ詮索」など約30点。関連企画として、大きな筆で全体を使って文字のような絵を描くワークショップ「へのへのえもじ」も開催(7/20・24・25、13:00~16:00)。作品は会期中ホールに展示される。申し込み不要、年齢性別不問、要観覧券。

7/17 (土) ~8/29 (日) 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

芦屋市立美術博物館 ☎0797-38-5432 (阪神芦屋駅から南東へ徒歩15分)

一般500円 大高生400円 中学生以下無料



ハナヤ勘兵衛「ナンデエ!!」

プレゼント欄参照

C
INEMA

第10回東京国際映画祭グランプリ・最優秀監督賞ダブル受賞! パーフェクトサークル ('97年/ポスニア・仏合作/108分)

ユーゴ紛争の戦火の中、死の幻影におびえながら孤独に生きるひとりの詩人のもとに幼い戦争孤児の兄弟が迷い込んできた。明日をも知れない苛酷な現実の中で、3人の奇妙な共同生活が始まり共に懸命に生きていく。やがて家族にも似た絆が生まれ始めるのだが…。ケノヴィッチ監督の実際に見た市民の厳しい生活、平和への祈り。見る人それぞれに“パーフェクトサークル”的意味を感じてほしい。

8/23 (月)~27 (金) ①11:00②14:00③16:30④19:00入替制・自由席

新神戸オリエンタル劇場 (新幹線・地下鉄新神戸駅上)

前売1000円 当日1300円

☎078-291-9999



実際に難民キャンプにいた少年たち。傷ついても瞳には希望の光があふれていた

プレゼント欄参照

M
USIC

北野タダオ&アロージャズオーケストラ 第26回定期演奏会 ゲスト: 猪俣 猛 (ドラムス)

日本では数少ないプロのジャズビッグバンドとして、関西を拠点に活動を続けている「北野タダオ&アロージャズオーケストラ(AJO)」。今回は、カーネギーホールで喝采を浴びた名ドラマー猪俣猛をゲストに迎え、リズムの効いた迫力のプレイとAJOのゴージャスなサウンドが熱いバトルを繰り広げる。心地よい緊張感にあふれるステージは、ジャズファンのみならず幅広い音楽ファンを魅了するだろう。

7/21 (水) 18:30開場 19:00開演

神戸新聞松方ホール (ハーバーランド神戸情報文化ビル4F)

前売4000円 当日4800円

AJO事務所 ☎06-6438-0208



アロージャズオーケストラ

~7月~

★チキンジョージ

☎078-392-0146

17 (土) 吉田美奈子&THE BAND、18 (日) The Pete Best、19 (月) TRANSTIC NERVE、SUPER SOUL SONICS、20 (祝) ドミンゴス・ANGIE、22 (木) GEORGIE PIE大谷今文グループ 碇健太郎 楠山章 ダイヤモンド・ユカイ、23 (金) FANATIC CRISIS、25 (日) 近藤房之助 & The Deepest Pocket LIVE、26 (月) SUPER TRAPP vs SAVOY TRUFFLE、29 (木) 細坪基佳、31 (土) Diren grey TOUR1999

★ピアシリアン

☎078-391-8081

15 (木) 22 (木) 近藤美香 (p)、16 (金) 吉岡綾子 (vn) 田中靖子 (p)、17 (土) 高橋乗子 (vc) 高橋智子 (p)、18 (日) 中川佳子 (fl) 山本朋子 (hp)、19 (月)

**TICKET
Pチケットプレゼント
RESENT**

〈MUSIC〉

★神戸新聞松方ホール (7/21「北野タダオ & アロージャズオーケストラ」有効) ベア5組

〈ART〉

★神戸市立博物館 (6/19~7/25限定「オルセー美術館展1999」有効) ベア10組

★神戸ファッション美術館 (～9/15「Diorジョン・ガリアーノと安藤忠雄」の世界展有効) ベア2組

★宝塚市立手塚治虫記念館 (～9/7「手塚治虫ベスト5マンガ展」有効) ベア5組

〈CINEMA〉

★神戸朝日ホール7/23・24「自由な女神たち」有効) ベア3組

★新神戸オリエンタル劇場 (8/23~27「バーフェクトサークル」有効) ベア3組

★バルシネマしあんこうえん (8月末まで有効・2名) ▶7/1「マイ・フレンド・メモリー」「マイ・スウィート・シェフィールド」

▶7/2~9「X-ファイル」「ザ・グリード」

小笠原薰 (vn) 井上佳子 (p)、20 (祝) 弦楽四重奏小山谷しづ子 (vn) 他、21 (水) 家久美子 (cl) 田中靖子 (p)、23 (金) 宮崎万里 (vn) 近藤美香 (p)、24 (土) 中井亮子 (p)、25 (日) 30 (金) 31 (土) 吉田恭子 (p)、26 (月) 小笠原薰 (vn) 井上佳子 (p)、27 (火) フルート四重奏、28 (水) 高橋菜麻 (p)、29 (木) 原公一郎 (g)

★T2樂屋

☎078-242-5888

13 (火) ブルース一人旅横浜勝己 (g, vo, バンジョ)、17 (土) 25年目のトオリヌケコンサートVol3中野督夫、中村よお (g, vo)、18 (日) アイランドミュージック、20 (祝) 「BLUES ALONE」ロメル・アマド、25 (日) LAST SUNDAY NIGHT天野SHO (b, vo) 浅尾和範 & THE SKUNK WATERS、27 (火) Modern Blueカルテット福田神吾 (g, vo) 富永寛之 (g, vo)

★Holly's

☎078-261-5147

14 (水) 井手正雄 & T-boneオーケストラ、17 (土) Robin Eve (尺八) Ron Mason (g) Dave Boyce (Tb) 小出泰正 (b) 松井道郎 (ds)、19 (月) 松本マリ (p) 井手厚 (b) 宮本良治 (ds) 江藤嘉明 (sax)、21 (水) Peach pit. 22 (木) 濱岡郁子 (v) 奈良原裕一 (b) 萩田和貴男 (g) 小泉ゆうこ (p)、23 (金) 長井美恵子 (p) 森本良平 (b) 後藤信夫 (ds)、24 (土) 山口エミ (v) 三浦昌彦 (p)、26 (月) こもだ由香 (v) タカ (p)、28 (水) MIDNIGHT EXPRESS、29 (木) 韶根怜 (p) 中島幹雄 (ds) 米村源治 (b) 畠原弘嗣 (tp) 藤原祥二 (as)、30 (金) 近藤かおり (v) タカ (p) 日下部孝太郎 (b) 田村太一 (g)、31 (土) たなかりか (v) 植田貴代 (p) ◆17 (土) のRobinさんは姫大の先生で尺八の師範!◆

▷7/10~19「レ・ミゼラブル」「鳩の翼」
▷7/20~29「ビッグ・リボウスキ」「イン&アウト」

★シネモザイク1~4 (8月末まで有効) 2名

▶▷「ペイバック」▶▷「ハムナブトラ」

▶▷「催眠」▶▷「恋におちたシェイクスピア」

★ベレーネシネマ (8月末まで有効) ベア5組▶7/9「鉄道員 ぼっぼや」▶7/10~「学校の怪談4」

★カナートホール (8月末まで有効) ベア5組▶7/2「宗家の三姉妹」▶7/17~「ポケットモンスター2」

★西灘劇場・シネマ (8月末まで有効) ベア5組▶7/9「ビジター」「英國万歳」▶7/10~23「フレンチドレッシング」「モーテルカクタス」▶シネマは成人映画

●ハガキかファクシミリで①希望する館名
②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦7月号で面白かった記事を明記して下記まで(7/15必着)。

〒650-0011神戸市中央区下山手通3-1-18

ツインズアビル4F (FAX.078-331-2795)

月刊神戸っ子「もだかる9907」編集室

**MODE
CULT'S
VOICE**

●5月号は「神戸を歩こう」の特集など新企画が盛りだくさんで、読んでいて本に活気を感じました。「神戸っ子」に刺激されて、サッカーモードを歩いてみようかな、

長田区・内山清美さん

●石崎理恵子様 オルセー漫画、拌読前に「なかなかのもの」とすでに見た人が私に言っていましたので、驚きました。カクゴしていましたので、驚きもなく、うまくまとめられたな、と納得してみました。前より絵がうまくなられたと思いました。これからも頑張ってください。急ぎ御礼まで。(ぼくは西原理恵子の漫画のファンです) 神戸市立博物館学芸員・岡泰正さん

●5月号「ひとの味、料理の味…川島しよう店」が良かった。でもこれって(2)ってことは、先月読み忘れていました。オルセーの漫画も良かったです。ちなみに「北野・工房のまち」の「ラ・サン・ミッシェル」の店長は高校時代の友人です。 加古郡福美町・坂井佐智代さん

○「ひとの味、料理の味」と「味な街」は交替で隔月連載していますので、3月号を読み返してくださいね。

●毎月読んでいます。「びと・いん」が好きで、コピーで保管してお店に食べに行っています。今後も楽しめています。 西宮市・横木弥生さん

●洋歳が趣味なので、神戸の布地を売っているお店の特集を載せてください。 垂水区・松岡由希子さん

●いつも楽しく拌見しています。とくに私は動物が好きなので、亀井一成さんの「ズームインズ」を楽しみにしています。 北区・中東美保子さん

○「もだかる」にお便りをお寄せください。執筆していただいている先生方へのお手紙も、編集室気付でお送りくださいね。また編集者宛にもあれば…(ないつ)。

PR



天使の美肌水/310ml入680円

お問い合わせ/大明化学工業株
長野県上伊那郡箕輪村
FAX 0265-74-5100
天使の美肌水/310ml入

1本(310ml入) 680円(税別)
1ケース6本入 4080円(税別)

手荒れ、ひじ、ひざ、かかとのざらつき
主婦しつしんに悩む人たちに尿素が注目さ
れています。尿素は皮膚の表面の角質をは
がし、水分を保つ働きがあり、医療現場で
も使われています。『天使の美肌水』は
尿素(うるおい)とグリセリン(保湿成分)
から作られた防腐剤・香料無添加の全身ス
キンケア用化粧水です。『天使の美肌水』は
は、お手軽にそのまま使える尿素配合の化
粧水として、乾燥した皮膚の保湿(うるお
い)に適しています。お風呂上がり、シャ
ワー、洗顔後などに体や顔をよくふいてか
らお使いください。

お肌にうるおい・全身化粧水
『天使の美肌水』



海岸線、西へ。

#5 河口～塔

木村光理

「ここから東は現在で、ここから西が未来。ここだけに過去が残っている。ここはあんたが探していた場所かもしれない。もしそうだとしても、見て見つけることなんてできないよ。これが異境か向こうが異境か、あんたにはまるでわからないんだから……」

太った女は半ば歌うように喚いている。その声は、丸い窓から、時の境目を流れる河口へ、そして海の向こうへと広がっていく。この女なら何か知ってるに違いない。そう思って近づこうとしても、喚き声に寄り添うように辺りに立ち込める重く濃厚な匂いがそれを阻む。それは腐敗しかけた生き物の匂いに似ていた。

「ここはやばいな」と俺は呟く。草男も終り外に出る。そこからは白く干からびた土の道が、海沿いに埠頭へと真っすぐに伸びていた。廃止されたバス停の標識が、すぐそばに墓標のよう立っている。

しばらく進むと、ローティーンのカップルが道の真ん中に座り込んでいた。二人の歯はぼろぼろに欠け、口を開くと黒い闇が見える。

「いつも海を見ながらそいつを吸つてるのか？」俺はわざと優しい声を作つて、膨らんだビニール袋を吸引している男の子にたずねた。

「そうだよ、おっさん」俺の目を見ずに少年は言う。

「なら、海からやつて来るものを見ただろ」

「……見たような気がするな。でもはつきりとは覚えてないね」

反抗と不安を交互に表わして少年は言う。俺は期待に胸が熱くなる。その時、背後から狼の鳴き声に似た甲高い歓声が聞こえる。白い土煙を巻き上げて疾走してくる大型の黄色いバイク



撮影／矢島 潤・石塚鉢子（本誌）

ク。ブリーフ一枚の裸の中年ライダーは、歯茎を見せて笑いながら若いカップルを勢いよく跳ね飛ばす。飛び散る血液。ライダーはハンドルから両手を離して万歳と叫び、そのまま突堤の遠い突端に向かい猛スピードで駆けていく。やがて、彼方でモノが海に落ちる音がし、水しぶきがある。

突堤の海を挟んだ向かい側には、できたばかりの公園。そこには、金色の陶製のベンチや陸にあがった最新鋭の船や虹色の角状の記念碑が雑多に配置され、若い男女のカップルがひしめきあい、その隙間を肥満体の犬やスケートボードにのった派手な化粧の若者が行き交っている。俺たちは公園の西の外れにあるガラスのタワーに行き当たる。

「ここ、昇るつもり?」と、柊が尋ねた。
「当たり前だろ」と、草男が言う。

地上百メートルの展望台は客で満員。いろんな国籍の人間が高みから港を見下ろしている。東部にある人工島。その手前の桟の歯のような埠頭。すぐそばにある遊園地。そのごつた返す人ごみの中にこっちの様子を窺う一団がいるのに俺は気づく。

「注意しろ!」と、俺は二人にそつと囁く。草男は曖昧な笑いで答える。柊の顔は緊張に強まる。そこで双眼鏡を覗いている連中、あれはただの客ではない。それは確かだ。展望台の窓さえ開けば……。方法はそれしかないだろう。うまく空を飛べればいいのだけれど。このところ飛んでいないから。しかし、飛ばないわけには……。

俺は覚悟を決め、奴らに悟られぬようにそつとガラス窓に近づいていく。

（以下次号）

海

船

港

観光底曳網漁船

「海神丸」に乗つて

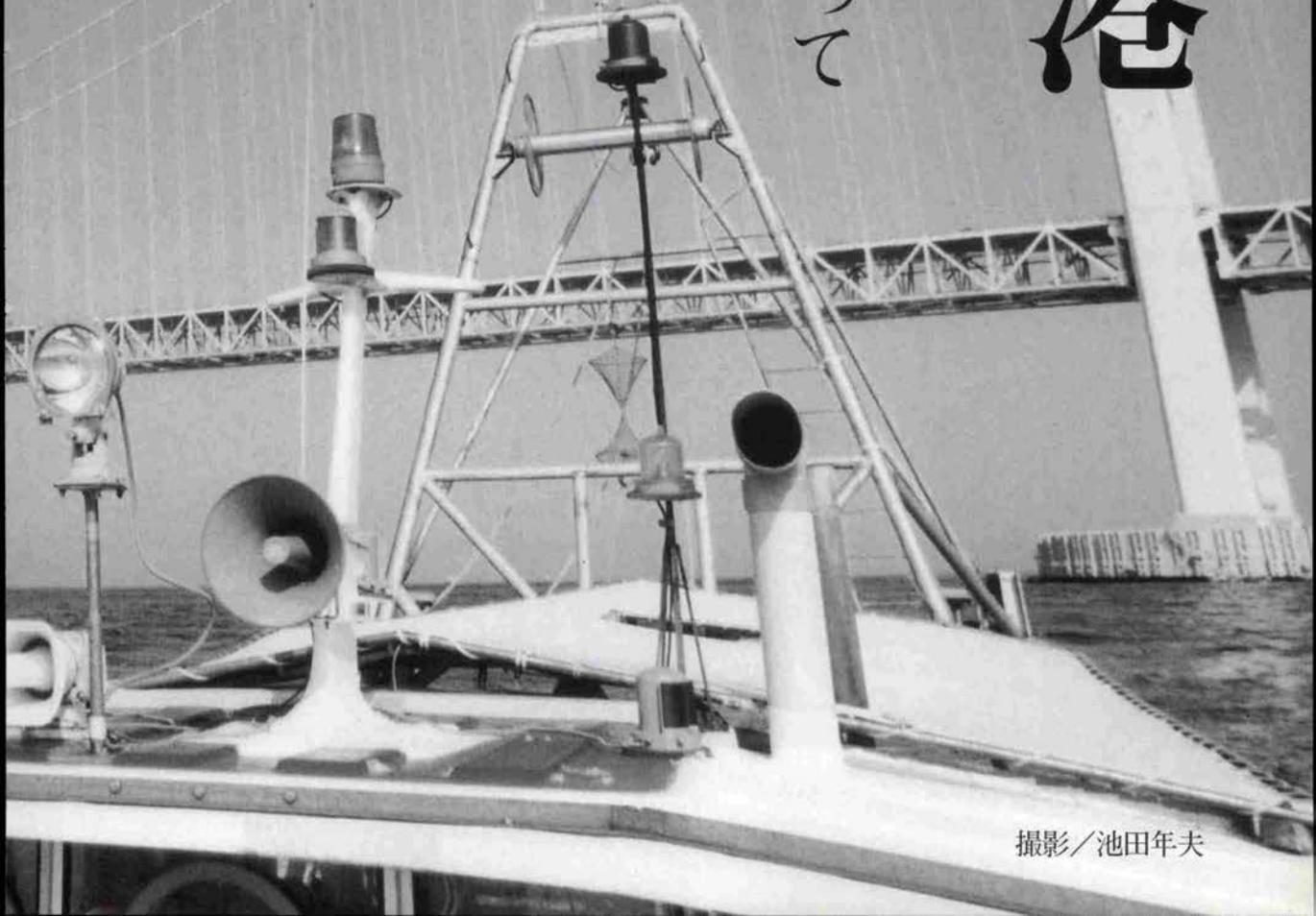
垂水漁港の西、マリンピア神戸から「観光底曳網漁船

網漁業」の船が出でている。

「昨日まではドボンや、クラゲばかりしかつたからな」。午前七時三十分。漁師歴二十年の信高正明さんが操る「海神丸」に乗り込んだ。操舵室には、魚影を映すモニターや他船との情報交換のための無線などが並ぶが、「潮の流れがなあ」。やはり長年の経験と勘がものをいうのだ。

西へ向かい、明石海峡大橋の下をくぐつた。ケイソンの回りに船が群がっている。「このへんはメバルとかタイがよう獲れるんや」。それを見目に東の漁場へと切り返した。橋の下は観光用のコースなのだろう。

「網、漕ごか」。八時すぎ、垂水沖で底曳網を投じる。周囲約十五メートルの網は、長さ約七メートルの棒に張られており、「棒漕き手ぐり網」と呼ばれる。「ハゲがよう獲れるから、『ハゲの網』ゆうてるけどな」。モニターで魚影をチェックしながら船を操る信高さん。われわれは待つだけだ。



撮影／池田年夫

天気は上々、潮もまずまず。適度な揺れが眠気を誘う。沖から見る須磨。山が海に迫り、緑と青の境界を銀色の線が行き交う。海沿いを走る電車に陽光が照り返しているのだ。

「暖か?」夢見心地でいると信高さんの声が掛かってきた。九時前。「そろそろ揚げよか」。参加者を代表して、大阪から来た会社員の奥野千津賀さんが網を揚げる。「今年いちばんの大漁や」。タイ、ハゲ、タコ、アオリイカ、マイカなどなど、五十四匹はいるだろうか。奥野さんは「日頃の行いがよかつたのかな」と大喜びだ。

大阪湾では、棒漁ぎ・チン漁ぎ・板漁ぎなど、さまざまな底曳網漁業が行われており、特に垂水沖はタイやタコの豊富な漁場として知られている。ノリの養殖も盛んで、瀬戸内海を中心とした兵庫県のノリの生産高は全国一だ。

てなことを、水産体験学習館「さかなの学校」で勉強できる「観光底曳網漁業」。この夏、神戸の漁業の一端に触れてみるのもいいかも知れない。獲れた魚は全部持ち帰り。うまかった! (矢島)

魚影をチェックする信高正明船長

「棒漁ぎ手ぐり網」を海に投げる

船長に指導され網を揚げる奥野千津賀さん

大漁を喜ぶ参加者とスタッフのみなさん

体験漁業の内容

実施期間／11月30日(火)まで
発着場所／マリンピア神戸(垂水駅南西徒歩10分)
出港時間／午前6:00～9:00のいつでも出発
乗船時間／約3時間(操業・網揚げ・選別等)
参加費用／1隻6人まで60,000円
※1人増えるごとに5,000円加算
※1隻10人まで乗船可能

おみやげ／どれた魚はすべて持ち帰り。平磯海づり公園でのバーベキューも可(要予約1台2000円)。

■神戸体験漁業事務局(神戸市立水産体験学習館

「さかなの学校」内) ☎078-706-5550

■神戸市立平磯海づり公園 ☎078-753-3973

DINNER

ホテルグランドビスタの直営レストラン「ポルトヴェルデ」の人気メニュー「海老づくし」も今回で第7弾。これまでにも増して、質・量ともに申し分の無い豪華フルコースのメニューがいただける。8種類もの海老を素材としているので、それぞれの味を食べ比べることも大きな楽しみ。その上、舌にとろける柔らかさと赤ワインの風味が豊かな味わいを醸し出す、上質の牛フィレ肉のステーキまでテーブルには並ぶ。肩ひじ張らないお箸でいただけるスタ



まだまだ出てくる海老づくしと牛フィレ肉ステーキのフルコース

海老づくしのお得なディナー

ホテルグランドビスタ

イルも人気の一つ。

また、このディナーと宿泊、翌日の朝食、シティループ1日乗車券がセットになった食べて泊って観てのお得プラン、「北野ファンタスティックプラン」は¥10,500（税・サ別）。曜日に関係なく利用できる。

お昼にはイタリア料理からシーフード料理までワールドワイドなグルメメニューをお好きなだけ堪能できる「ランチブッフェ」がおすすめ。

● 海老づくしと牛フィレ肉の

ステーキのフルコース

11:30~14:00 (ラストオーダー13:30)
17:30~22:00 (ラストオーダー21:30)

● ランチブッフェ

11:30~14:00 (11:30~、13:00~
のご予約でお申し込みください)



選ぶのに迷ってしまうほどのメニューたっぷりのランチブッフェ

「神戸っ子を見ました」と ご予約の方には

● フルコース通常価格

¥9,500 → ¥4,800

● ランチ通常価格

¥1,800 → ¥1,500

のご優待価格でお召し上がりいただけます。(有効期限/8月31日まで)

■ ホテルグランドビスタ

神戸市中央区加納町2・13・7
TEL 078-271-9111

OUTDOOR

北野に釣り具屋さんが？

タックルショップ スキッパーズ

店前には銀色に輝くアルミのボートと Bass のオブジェ。一目でフィッシングショップとわかるが、マウンテンバイクあり、キャンプ用具あり、雑貨ありとこれまで不思議な店。スキッパーとは小さな漁船の船長さんという意味。日常から開放されてリラックスできる釣りを楽しむための店をと、震災の翌年3月にオープンした。



店内には、60年代を中心としたアメリカンスタイルのフィッシングを目的とした品々が、ところ狭しと並んでいる

遊び道具としてのルアーも多くて、バドワイザーのビール缶型、魚雷の形をしたトーピード、狂ったように泳いでるように見えるクレージークローラーとコレクターにとっては魅力たっぷりの品がある。

ルアーはヘドン、クリークチャブ、サウスベンド。リールはアブ、シェーキスピア、ロッドはフェンウイック、アルミのタックルボックスはアムコなど1910~1970年ごろまでの今では手の入りにくいアンティークモノだ。なかでも赤アブの5000番には相当のこだわりをもっている。

年に4~5回はスタッフ自ら、アメリカ中南部を中心に、延々と車で走りながら小さな田舎町で釣り具関係、キャンプ用品、古着、雑貨などを探してくる。オーナーはバスアン



仲間がいつも集まっているので、アングラーたちの情報交換もできる

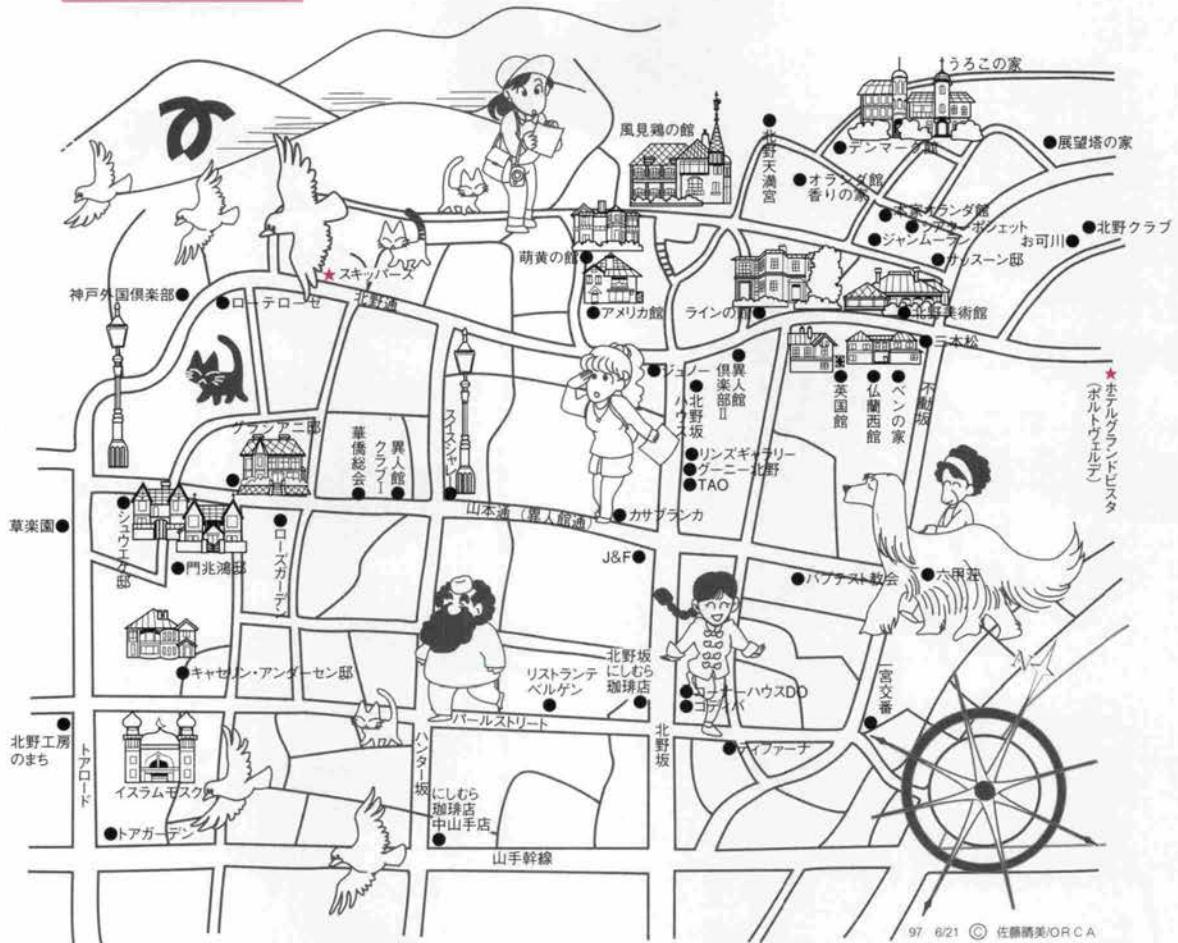
グラー。カヤック、マウンテンバイクが得意な店長。いまやあらゆる手法のイカ釣りに情熱を傾けているデザイナー。釣り雑誌や釣り番組の担当者やビンテージモノに詳しい人などいろんな職業の人が集まってる楽しい店。アウトドアが好きな人は、足を運ぶ価値あり。

■スキッパーズ

神戸市中央区北野町4・12・5
TEL 078-241-3993 10:00~20:00 無休

坂のある町・散歩道

KITANO



★今回の取材先

北野おすすめSHOP

神戸割烹

お可川

神戸市中央区北野町1-5-10
TEL.078-222-3511
11:00~21:00

洋館レストラン

グラシアニ

フランス料理

グーニー北野

神戸市中央区北野町2-7-18
リンズギャラリーB1F
TEL.078-242-2562

フランス料理

北野ワラブ
神戸市中央区北野町1-5-7
TEL.078-222-5123
11:30~14:30 17:30~21:30

CHINESE
RESTAURANT & BAR

THE UNIVERSITY OF TORONTO

●Produced by ALEX●
神戸・北野町 岩城東急ビルB1F
TEL.078-222-2555

インテラーナショナルゾーン
レストラン
CASABLANCA CLUB
カサブランカ
神戸市中央区北野町3-16
TEL.078-241-0200
FAX.078-222-0182

フランス料理

ジャン・ムーラン

神戸市中央区北野町2-16-8
TEL.078-242-4188 定休水
11:30~14:00 17:00~22:00

il PORTO VERDE
新イタリア料理 ポルトヴェルデ
ホテルグランドビスター
神戸・北野
神戸市中央区加納町2-13-1
TEL.078-271-2111

イタリア料理

バール ブランゾ
神戸市中央区山本通1-7-11
コーナーハウスDO B1F
TEL 078-231-8220

北野で生まれる出会いと創造
多目的交流サロン
シアターポシェット